

【教育目標】 英知の風かおり 友愛の情ふかく 精励の志つねに

中野だより

令和2年 1月28日 発行 第20号 発行者:中野区立中野中学校

夢の話

朝、目覚まし時計が鳴った。目覚めた妻がこんなことを言う。

「私、リレーの選手に選ばれてしまい、代表として走らなくてはならないことになった夢を見ていたわ！」

「それで、お前走ったのか!？」

「この歳になって走りたくないけど、選ばれた以上は仕方ないので、走る決心をしたの。そして、いざ走ろうとした瞬間、目覚まし時計が鳴って目が覚めたの。お陰で走らずに済んでラッキーだったわ！」

妻のとんだ夢の話で、眠気は一気に飛んだ。

私にはよく見る夢がある。テストの夢である。数学であったり、古典であったり、物理であったり。また、中学生であったり、高校生であったり、大学生であったりとその都度教科や場面は異なる。しかし、必ず共通していることがある。それは、事前のテスト勉強に全く集中できず、ほぼ無理解のままテスト本番に臨むのである。当然ながら結果はいつも散々である。最近、夢の中で、「これはいつもの通り夢の世界だから、無理して勉強しなくてもいいや」と開き直り、さらに勉強をしなくなっている。

『夢十夜』という夏目漱石の短編小説がある。タイトル通り、第一夜から第十夜までの十の夢の中の出来事が綴られている。その中の「第六夜」の話。

奈良東大寺南大門の金剛力士像の作者として有名な運慶が仁王像を懸命に彫っている。その、鮮やかな手さばきは、周囲の者をうならせる。それを見ていたある男が、「よくあのように無造作に彫って、思うような仁王を彫れるものだ」とつぶやく。

別の男が、「あれは仁王を彫っているのではない。木の中に仁王が埋まっているのをノミとツチをつかって掘り出しているに過ぎない」と答える。

すると、最初の男は、「そうか、仁王像は木の中にすでに埋まっているのか」と思い、急いで家に帰り、木を勢いよく彫りはじめた。しかし、いくら彫っても仁王は見つからない。ついには、木はすべて削りかすとなってしまった。



東大寺 金剛力士像

以上のような内容である。実際、仁王は木の中でなく、運慶の心の中に、頭の中に、しっかりと形づくられている。だから見る人によっては、運慶がまるで木の中にある仁王像を掘り出しているかのように感じるのであろう。夢の話だが、進むべき方向が明確に定まっている場合と、定まっていない場合では、木から見事な仁王を彫り出せるか、木を単なる木くずにしてしまうか程の差が生じる、ということを示唆している。

令和2年。今年、中野中生が、心の中に、頭の中に仁王像（目標）をしっかりと形づくり、一人ひとりが納得のいく見事な仁王像を完成させる、そんな年になることを願っている。（くれぐれも、夢の中の私のようにならぬよう…）

百人一首大会行われる

1月11日(土)、第1学年が柔剣道場で、17日(金)、第2学年が体育館で新年恒例の百人一首大会を行いました。両学年とも冬の寒い最中の実施でしたが、会場は生徒の熱気に包まれ、大いに盛り上がりを見せました。特に、11日は学校公開日であったため、たくさんの保護者の方が来校され、生徒の様子を温かく見守ってくださり、とても和やかな空気に包まれた大会となりました。

大会の結果、1学年はB組が、2学年もB組が優勝しました。
おめでとうございます。



柔剣道場での1年生



残念!!!



体育館での2年生



集中しています

交通安全教室



1月11日(土)、体育館において警視庁野方警察署の全面のご協力の下、スタントマンに交通事故の様子を再現をしていただき、事故の怖さや自転車の正しい乗り方を学ぶ交通安全教室が開催されました。

東京都内の交通事故は減少傾向にある中、中野区内での交通事故は増加しているとのこと。しかも、区内で発生する交通事故の半数近くが自転車に関する事故であるとの説明がありました。

自転車は、手軽で便利な乗り物ですが、乗り方次第では、交通事故の被害者にも加害者にもなります。当日の交通安全教室を行い、事故の被害者にも加害者にもならぬよう、安全な運転を心がける決意を新たにしました。

中野区長とのタウンミーティング

1月27日(月)、酒井直人中野区長をお迎えし、区長と中野中生との「タウンミーティング」が行われました。

タウンミーティングは、これからの中野区のあり方や、中野区の事業、中野区政の課題などについて、区長さんと区民が直接話し合い、区民の区政参加の促進を目的に月2回程度、主に区民活動センター等を会場にして行われています。中学生とのタウンミーティングもその一環として行われ、今回中野中が該当しました。



当日は、生徒会役員の進行で、各クラス代表2名が中野区政に関しての質問や要望を述べ、それに区長さんが一つ一つ丁寧に回答をしてくださいました。

以下は、主な質問の内容です。

- オリンピックに向けて、中野区はどのようなことをしていきますか？
- 落書き防止のため、防犯カメラの増設、注意書きやポスターの掲示を徹底していただきたい。
- ボールを使える公園が少ないのはなぜか？
- 街灯を増やしてほしい。
- 中野区は自動車事故が多いそうですが、事故防止のため具体的にどのような対策をしていますか？
- 中野サンプラザはどうなりますか？
- 中野駅周辺がたばこくさいです。
- 地域センターのような、気楽に行ける室内の遊び場がもっとほしい。
- なぜ区長になろうと思ったのですか？ 区長のやりがいは何ですか？
- 空き缶やペットボトルが捨てられているのをよく見かけるので、ごみ箱を増やしてほしい。
- サンモール、ブロードウェイ等のバリアフリーを進めてほしい。

＜ 表 彰 ＞

- 東京都中学校アンサンブルコンテスト
A部門 銀賞 管楽6重奏
佐々木佳乃、田村 真太郎、須賀 遥翔、山本 美穂、佐藤 結香、有本 萌葉
- 中野区中学校ソフトテニス研修大会
個人の部 第1位 田中 咲妃、加藤 京子
- 人権作文コンテスト東京都大会
中野区人権擁護委員賞 須賀 遥翔
- 中野区中学校バドミントン冬季研修大会
2位 久保田 千愛、森泉 優架
3位 木村 仁美、鹿島 綾乃
- 第3ブロックバドミントン1年生大会（中野区代表選考会）
1位 西本 風花
- 中野区中学校バスケットボール南北対抗戦
MIP 樋口 響、河西 加蓮

MIPとはMost Impressive Playerの略で、「最も印象的な選手」という意味です。

